雨ケ池

坊ガツル地域には、ハイキングコースがたくさんあり、観光客は、過去の火山活動によって作られた自然景観を楽しめます。長者原から坊ガツル湿原までのハイキングルートを選ぶと、様々な自然環境を見ることができるエリアを通ります。雨ヶ池という、降水量が多い時期に泉の純水でできる池も通ります。

この場所は旧火口で窪んだ低地のため、雨水が溜まります。地面の下にある火山岩の特徴のため、毎年数週間にかけてここで池が形成されます。雨ヶ池という名前は、「雨」や「空」を意味する日本語の「あめ」に由来しています。降水量によっては、池ができない時期もあります。しかし、大雨や台風の後は、通常はここに池ができます。この地域では、年間2500mm以上の雨が降ります。

雨ヶ池は、海抜1400mの高さに位置し、ハイキングルートの一部にもなっている木製の歩道が特徴です。この地域は植生が豊かで、珍しい湿地植物が育ち、たくさんのチョウ、昆虫、動物などを引き寄せます。このような独特の自然環境が、この地域の魅力を増し、ハイキングルートの見どころとなっています。